

事業番号	15 05 03	事業改善シート(30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	未来を切り拓く学力の育成事業費	部局	教育委員会事務局
		課・室	学びの改革支援課
		実施期間	H30～
		E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
8つの重点目標			
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進	1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり	

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組が局所的な支援や情報提供にとどまっていたり、教員の意識や日常の授業改善にまで届いていない。そのため、教員によって指導力に差があり、伸びる力を伸ばし、全体の底上げを図ることが十分にできていない。</li> </ul>	30年度 決算額	94,940 千円
		職員数	10.00 人
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての学校、全ての授業で「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、授業づくりの共通基盤をつくり、授業改善を進め、児童生徒にめざす資質・能力を育む。</li> <li>信州の豊かな自然を教育資源とした、信州ならではの自然・野外教育プログラムの普及や指導体制の整備により、子どもたちに「自然を通して生き抜く力」を育む。</li> </ul> <p>(主な実施内容:授業改善推進プロジェクト事業、自然教育・野外教育推進事業、英語力・指導力・専門性向上事業など)</p>		

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況								
	29年度	30年度	令和元年度		No	成果指標	29年度	30年度					
予算額	前年度繰越	0	0	0	1	県内の小6児童・中3生徒のうち、全国上位4分の1に含まれる児童・生徒の割合	小6児童:22.7%	小6児童:24.8%	小6児童:23.3%	未達成			
	当初予算	93,879	107,441	113,653			中3生徒:23.1%	中3生徒:24.9%	中3生徒:25.0%				
	補正予算	4022	0	0			2	県内の小6児童・中3生徒のうち、全国下位4分の1に含まれる児童・生徒の割合	小6児童:25.3%		小6児童:23.9%	小6児童:25.8%	未達成
	合計(A)	97,901	107,441	113,653					中3生徒:25.7%		中3生徒:24.5%	中3生徒:25.7%	
Aの 財源	一般財源	87,328	93,791	104,828	3	英語コミュニケーション能力水準・CEFR A1相当レベル以上(中学生)・CEFR A2相当レベル以上(高校生)	中学生:31.0%	中学生:33.8%	中学生:39.3%	達成			
	県債	0	0	0			高校生:35.5%	高校生:37.4%	高校生:38.1%				
	国庫支出金	8,098	8,374	6,197			4	「自分にはよいところがある」と思う児童・生徒の割合	小学生:37.7%		小学生:38.8%	小学生:35.4%	未達成
	その他	2,475	5,276	2,628					中学生:32.3%		中学生:32.8%	中学生:26.7%	
決算額(B)	79,140	94,940		5	組織的・継続的な研修を行っている小・中学校の割合	小学校:58.8%	小学校:60.0%	小学校:59.2%	未達成				
概算 人件費	職員数(人)	10	10.00			中学校:55.0%	中学校:56.0%	中学校:62.4%					
	概算人件費(C)	81,020	82,180	57,526	成果指標 設定理由								
	概算事業費(B(A)+C)	160,160	177,120	171,179	第3次長野県教育振興基本計画の中でも成果指標として掲げられており、児童・生徒の認知能力及び非認知能力を向上させるための指標として適切であると考えられるため。								
備考													

目標に対する成果の状況	児童生徒の学習の理解度は、多様な子どもたちのニーズに合った指導が十分でないこと等が原因で、上位層が減少し、下位層が増加している。生徒の英語力については、「聞く、読む、話す、書く」の各領域をバランスよく伸ばす授業改善が徐々に浸透しつつあるため、中高とも向上傾向にある。授業改善を進めるために必要な、組織的かつ継続的な校内研究の広がりが不十分である。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	教員によって指導力に差があり、伸びる力を伸ばし、全体の底上げを図ることが十分にできていない。	「信州型ユニバーサルデザイン」により、授業づくりの共通基盤をつくることで、教員の指導力を高め、すべての子どもが自分らしく学ぶことができる授業改善を進める。

### 3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		授業改善推進プロジェクト事業費	信州型ユニバーサルデザインの作成、チェックリストの配信、教科横断的な視点で学習指導要領のポイントと現場の実践を整理	2.50	1,750	1,750	2,057
2		自然教育・野外教育推進事業費	自然・野外教育推進検討会議(仮称)による長野県における自然・野外教育の目指す方向性、プログラムの内容、普及等の取組について検討	1.00	583	240	1,163
3		中山間地域の新たな学びの創造事業費	中山間地の新たな学び開発チームの設置、中山間地リーディングスクールによる授業実践への支援	1.00	3,003	2,100	3,525

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度
					(当初)	(決算)	(当初)
4		デジタル時代の知の創造・共有のための仕組構築事業費		0.00	0	-	0
5		教職員研修事業費	総合教育センターにおける各種研修講座の実施 教育職員の法定研修等の実施	2.50	94,128	84,864	99,209
6		総合教育センター研究費	総合教育センターにおける教育に関する基本的研究及び 専門的・技術的事項の研究調査等を実施	0.00	830	830	963
7		英語力・指導力・専門性向上事業費	外部検定を利用した中学校授業改善・検証事業、民間の 資格・検定対応セミナー、小学校英語新教材活用セミナー の実施	2.00	3,348	2,150	2,263
8		アイデアを形に！「信州 Makersキャンプ」事業費	アイデアを形に！「信州Makersキャンプ」の開催等を実施	1.00	3,799	3,006	4,473
<b>合計</b>				<b>10.00</b>	<b>107,441</b>	<b>94,940</b>	<b>113,653</b>

事業改善シート附表

□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業番号	事業名	未来を切り拓く学力の育成事業費				部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課			
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度				
							当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)	
1	授業改善推進プロジェクト事業費	信州型ユニバーサルデザイン構築事業	直接	授業づくりの共通基盤をつくり、全県を挙げて授業改善を進める仕組みを整え、信州型ユニバーサルデザインを作成	全ての子どもが自分らしく学べる授業づくり、学級づくりの基盤となる内容を整理し、県内の教員と協働して信州型ユニバーサルデザイン1.0として構築。	計画通り○	0	2,516	452	0	452	
1	授業改善推進プロジェクト事業費	信州教育の学びの基盤づくり推進事業	直接	教科横断的な6つの視点で整理し、深い理解を図るために周知	新学習指導要領の趣旨を教科横断的な6つの視点で整理し、深い理解を図るために周知するため、全体会を4回開催し資料の作成を進めた。	計画通り○	0	1,594	1,298	0	1,298	
2	自然教育・野外教育推進事業費	自然教育・野外教育推進事業	直接	自然・野外教育推進検討会議（仮称）による長野県における自然・野外教育の目指す方向性、プログラムの内容、普及等の取組について検討	県内の有識者7名による自然教育・野外教育推進会議を組織し、4回の会議を行った。長野県の自然・野外教育の方向性を確認するとともに、「自然教育・野外教育アクティビティとプログラム集」をまとめた。	計画通り○	0	874	583	0	240	
3	中山間地域の新たな学びの創造事業費	中山間地域の新たな学び開発チームの設置	直接	中山間地域の新たな学び開発チームの設置や中山間地リーディング・スクールのサポートの実施	リーディング・スクールからの要請に従い、外部有識者を派遣。担当指導主事と連携し、カリキュラム開発や教材研究を行った。	計画通り○	0	1,160	723	0	723	
3	中山間地域の新たな学びの創造事業費	中山間地リーディング・スクールの設置	直接	中山間地リーディング・スクールを設置し、少人数のよさを生かした学習を近隣校と連携して行うことや、ICTを最大限に活用した学びを行うための校内研修を実施	異学年合同の学び、自律的な個の学び、遠隔合同の学びについて実践を集め、年間計画として整備。遠隔合同の研究授業及び授業研究会を実施。	計画通り○	0	700	580	0	300	
3	中山間地域の新たな学びの創造事業費	ICT活用・遠隔授業	直接	少人数のよさを生かし、遠隔会議システムや大型提示装置、タブレットPCなどのICT活用による授業改善	遠隔合同会議システムを複数試し、映像、音声ともに安定している「zoom」を用いて、研修会を実施。先進的な事例として文部科学省からも視察を受けた。	計画通り○	0	1,700	1,700	0	1,077	
3	中山間地域の新たな学びの創造事業費	へき地教育	直接	複式学級での学習指導に関する先進校の視察をとおして、新たな学習スタイルの調査研究を進め、教員研修により実践			0	440	0	0	0	
4	デジタル時代の知の創造・共有のための仕組構築事業費	デジタル時代の知の創造・共有のための仕組構築事業	直接	デジタルコンテンツを活用した学びの研究開発チームの設置、指定研修における一部オンライン研修の試行と受講者による評価			0	1,850	0	0	0	
5	教職員研修事業費	教職員研修事業	直接	民間業者の知見を活用した研修プログラムの開発、教員育成協議会の開催	民間教育事業者との連携により、チームマネジメント研修、PBL研修を開発するとともに、オンライン研修コンテンツを作成。教員育成協議会を開催。	計画通り○	91,173	94,128	94,128	0	84,864	
6	総合教育センター研究費	総合教育センター研究費	直接	総合教育センターにおける教育に関する基本的研究及び専門的・技術的事項の研究調査等の実施	総合教育センターにおける教育に関する基本的研究及び専門的・技術的事項の研究調査等の実施	計画通り○	714	962	830	0	830	
7	英語力・指導力・専門性向上事業費	英語力・指導力・専門性向上事業	直接	外部検定を利用した中学校授業改善・検証事業、民間の資格・検定対応セミナー、小学校英語新教材活用セミナーの実施	4技能指導力向上研修では、103名が参加し、外部検定のスピーキングテスト体験や評価について研修した。また、テスト改善に向けて、テストを作成するなどの演習を行った。	計画通り○	1,992	4,635	3,348	0	2,150	
7	英語力・指導力・専門性向上事業費	英語力・指導力・専門性向上事業	委託	・外部検定を利用した中学校授業改善・検証事業、民間の資格・検定対応セミナー、小学校英語新教材活用セミナーの実施 委託先：民間事業者			0	3,183	0	0	0	
8	アイデアを形に！「信州 Makers キャンプ」事業費	アイデアを形に！「信州 Makers キャンプ」の開催等を実施	直接	アイデアを形に！「信州 Makers キャンプ」の開催などを実施	ものづくり教室には2回73名、Makersキャンプには26名の児童生徒が参加した。うち6名が科学の甲子園ジュニア全国大会に参加した。	計画通り○	0	2,910	2,910	0	2,133	
8	アイデアを形に！「信州 Makers キャンプ」事業費	アイデアを形に！「信州 Makers キャンプ」の開催等を実施	委託	アイデアを形に！「信州 Makers キャンプ」の開催などを実施 委託先：民間事業者	株式会社アソビズムと契約を結び、ものづくり教室2日、Makersキャンプを3日間行った。	計画通り○	0	889	889	0	873	
合 計								93,879	117,541	107,441	0	94,940